愛知県地域保健医療計画

平成 25 年 3 月



はじめに

愛知県地域保健医療計画は、地域医療全般にわたる医療体制のあり方を示すもので、本県の医療体制を整備していく上で、根幹となるものであります。

前回の計画は、平成23年3月に策定し、まだ計 画期間中ではありましたが、東日本大震災を踏まえ た災害医療対策など、急速な社会情勢の変化に適 切・的確に対応していく必要がありますことから、 計画の見直しを行うことといたしました。



今回の計画では、特に、南海トラフ巨大地震が発生をいたしましても十分に耐えられる医療体制の構築、国が医療計画で定めることを法的に位置づけた精神疾患に対する医療体制の充実、「あいち小児保健医療総合センター」における小児専用集中治療室の整備を見据えた小児救急医療体制の構築、そして、平成24年10月に制定されました「愛知県がん対策推進条例」への対応の4点について重点的な見直しを図りました。

今後、保健・医療・福祉の関係機関等と連携を図りながら、この計画で示した医療体制の実現に全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

平成25年3月

^{爱知県知事} 大材秀章

第1部総	 論:	1
第1章	計画の基本理念	2
第1節	「計画の背景、目的	2
第2節	「 計画の推進⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	2
第2章	地域の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u>〔</u>
第1節	・ 地勢及び交通	<u>〔</u>
第2節	「 人口及び人口動態	(
第2部 医	療圏及び基準病床数等	
第1章	医療圈	
第2章	基準病床数	
第3章	保健医療施設等の概況	
第1節	「 保健医療施設の状況	23
第2節	· 受療動向 ······	27
	療提供体制の整備	
第1章	保健医療施設の整備目標	42
第1節	i 2次3次医療の確保	42
第2節	i 公的病院等の役割を踏まえた医療機関相互の連携のあり方 …	46
第3節	「 地域医療支援病院の整備目標	52
第4節	「 保健施設の基盤整備	55
第2章	機能を考慮した医療提供施設の整備目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
第1節	「 がん対策 ⋅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
第2節	· 脳卒中対策······	68
第3節	· 急性心筋梗塞対策·······	73
第4節	■ 糖尿病対策	78
第5節	「 精神保健医療対策······	83
第6節	移植医療対策 ······	89
第7節	「 難治性の疾患対策 ⋅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	93
第8節	「 感染症・結核対策 ⋅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	96
1	感染症対策 ·····	96
2	エイズ対策	100
3	結核対策 ·····	103
4	新型インフルエンザ対策	108
5	肝炎対策	111
第9節	· 歯科保健医療対策······	115

第3章	章 求	效急医療対策	120
第4章	章 災	災害医療対策	129
第5章	章 周	周産期医療対策	139
第	1節	周産期医療対策	139
第	2 節	母子保健事業	144
第6章	章 儿	N児医療対策······	147
第	1節	小児医療対策	147
第	2 節	小児救急医療対策	150
第	3 節	小児がん対策	154
第7章	章 ^	∖き地保健医療対策⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	156
第8章	章 右	王宅医療対策	163
	1	プライマリ・ケアの推進	163
	2	在宅医療の提供体制の整備	165
第9章	章 倪	保健医療従事者の確保対策	170
	1	医師、歯科医師、薬剤師	170
	2	看護職員	177
	3	理学療法士、作業療法士、その他	182
第 10	章	その他医療を提供する体制の確保に関し必要な事項	184
第	1節	病診連携等推進対策	184
第	2 節	高齢者保健医療福祉対策	187
第	3 節	薬局の機能強化と推進対策	193
	1	薬局の機能推進対策	193
	2	医薬分業の推進対策	195
第一	4節	保健医療情報システム	198
第	5 節	医療安全対策	200
第	6 節	血液確保対策	203
第	7節	健康危機管理対策	205
全都道序	苻県 ‡	共通の現状把握指標一覧	207
計画に記	記載す	する病院の略称について	224
咨判			227

第1部総論

第1章 計画の基本理念

第1節 計画の背景、目的

【計画の背景、経過】

1 計画策定の背景

本県では、県民の誰もが、いつでも、どこでも適切な医療を受けることができるよう保健医療施設の基盤整備や体制づくりを進めるとともに、健康の保持増進から疾病の予防、治療、リハビリ、在宅ケアに至る一貫した生活習慣病対策を積極的に推進してきました。

しかしながら、少子高齢化の急速な進展や、生活習慣病の増加に伴う疾病構造の変化、医療の高度化・専門化など県民の保健医療を取り巻く環境は大きく変化しており、県民のニーズも複雑化、多様化してきています。

また地震、豪雨等の自然災害の発生や、新型インフルエンザをはじめとした多様な健康危機 に対する備えも求められています。

一方、医師不足を背景に診療制限を余儀なくされる医療機関もみられます。

特に、多くの公立病院においては経営状況が悪化するとともに、医師不足による診療制限が地域医療に深刻な影響を与えています。

こうした中、地域の限りある医療資源が、その機能を十分に発揮できるような連携体制を確立することが喫緊の課題です。

2 計画策定の経過

昭和60年の医療法の一部改正により、地域における医療を提供する体制の確保に関する計画(医療計画)の作成が各都道府県に義務づけられました。

本県においては、昭和62年8月に医療圏及び必要病床数を記載した「愛知県地域保健医療計画」を作成し、その後、医療法による5年ごとの見直し及び医療法の一部の改正に伴う計画の見直しを行い、これまでに6回の見直しを行ってきました。

(愛知県地域保健医療計画の見直しの状況)

昭和62年 8月	愛知県地域保健医療計画策定(2次医療圏、必要病床数を記載) (計画期間:昭和62年8月~平成4年7月)
平成元年 3月	任意的記載事項(各種の保健医療対策)を公示
平成 4年 8月	第1回見直し(各医療圏計画も策定) (計画期間:平成4年8月~平成9年7月)
平成 9年 8月	第2回見直し (計画期間:平成9年8月~平成14年7月)
平成10年10月	県計画で「療養型病床群の整備目標」を追加公示
平成13年 3月	第3回見直し(2次医療圏、基準病床数を見直し) (計画期間:平成13年4月~平成18年3月)
平成18年 3月	第4回見直し(基準病床数を見直し) (計画期間:平成18年4月~平成23年3月)
平成20年 3月	第5回見直し(4疾病5事業を中心とする医療連携体制等を追加記載) (計画期間:平成20年4月~平成25年3月)
平成23年 3月	第6回見直し(2次医療圏、基準病床数を見直し) (計画期間:平成23年4月~平成28年3月)

3 今回の計画の見直し

平成23年3月に愛知県地域保健医療計画の全面見直しを行った後、国において医療計画の見直しが検討され、これまでの4疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病)に新たに精神疾患を加えた5疾病とすることや、平成23年3月に発生した東日本大震災等を踏まえ、平成24年3月、「医療提供体制の確保に関する基本方針」及び「医療計画作成指針」が改正されたことから、今回、本県の計画も見直すこととしました。

また、「愛知県地域医療再生計画」や、「愛知県がん対策推進計画(第2期)」、「健康日本21あいち新計画」など各種の計画が新たに策定されていることから、これらと整合性を図るための所要の見直しも行いました。

なお、基準病床数については、平成23年3月に策定した愛知県地域保健医療計画で示したものを平成27年度まで適用します。

【計画の目的】

愛知県地域保健医療計画は、県民の多様な保健医療需要に対応し、疾病予防から治療、リハビリ、在宅ケアに至る一貫した保健医療サービスが、適切に受けられる保健医療提供体制の確立を目指すことを目的とし、次の3つの基本方針の下に、行政関係者、保健医療関係者、県民などが一体となって共に保健医療の確保、推進を図っていくための計画として策定します。

- 1 地域医療の体系化及び地域の特性に配慮した医療機関の機能分担、業務連携を推進し、 効率的な医療提供体制の確立を図ります。
- 2 疾病予防等の保健対策を推進し、生涯を通じた健康づくりを支援します。
- 3 保健医療従事者の確保、資質の向上及び人材の有効活用を図ります。

【計画の性格】

愛知県地域保健医療計画は、次の性格を持つものです。

- 1 愛知県の保健医療対策の今後の基本方針を示すものです。
- 2 2次医療圏での保健医療対策の推進方向を示すものです。
- 3 医療機関及びその他関係機関などが整備を進めるに当たっての指針となるものです。

第2節 計画の推進

1 計画目標年次

計画期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間とします。(基準病床数は平成23年度から平成27年度まで)

今後の社会情勢の変化等により、5年以内に再検討を加え、必要があるときは、計画を変更することとします。

2 計画の普及啓発

愛知県地域保健医療計画は、県、市町村、保健・医療関係機関などが一体となって推進していくことが必要であり、計画を達成するためには広く一般県民などに趣旨と内容を十分周知の上、理解と協力を得ることが極めて重要となります。

このため、本計画の趣旨と内容を県のホームページに掲載するとともに、各種会議で説明するなど、幅広い広報活動を効果的に行い、この計画の普及啓発に努めていきます。

3 計画の推進体制

(1)全県単位での推進

本県では、愛知県地域保健医療計画の推進のため、愛知県医療審議会の部会として「医療計画部会」を設置しており、この部会において全県レベルで計画推進のための協議を行い、計画の目標達成を図ることとします。

(2)2次医療圏単位での推進

各医療圏において、地域の特性を踏まえた計画の推進を図る必要があることから、「圏域保健医療福祉推進会議」において、推進方策などを調整、協議し、医療圏計画の目標達成を図ることとします。

4 市町村等との連携

市町村は、地域住民に直結する基礎的自治体として、住民の健康保持、増進等に寄与する保健・医療・福祉の施策を実施していますので、医療計画の推進に際しては、一層緊密に市町村と連携を図っていくこととします。

また、保健医療に関する施策を効果的、効率的に実施し、本計画の目標を達成するためには、 関係団体・機関との連携も重要でありますので、一層連携を強化して推進していくこととし ます。

5 計画の進行管理

愛知県地域保健医療計画のうち、整備目標や目標値を記載した項目の進行管理については、 愛知県医療審議会に報告し、進捗状況を評価するとともに推進方策等について意見を求める などして、進行管理の徹底を図ります。

また、進捗状況を県のホームページに掲載するなど、広く県民などに進行管理を広報します。

第1節 地勢及び交通

愛知県は日本列島のほぼ中央にあり、三重、岐阜、長野、静岡の各県に隣接し、南は太平洋に面し、伊勢湾、三河湾を望みます。面積は5,165.14km²で、国土の約1.4%を占めており、全国で27番目の広さとなっています。

西部は、木曽川によって造られた広大な濃尾平野とその東側の尾張丘陵からなり、また、尾 張丘陵が南に伸びて知多半島を形成しています。中央部は矢作川に沿って上流に三河山地が、 下流には岡崎平野が形成されています。東部は、豊川に沿って上流に設楽山地と八名・弓張山 地が、下流には豊橋平野が形成され、また、豊橋平野からは渥美半島が伸びています。

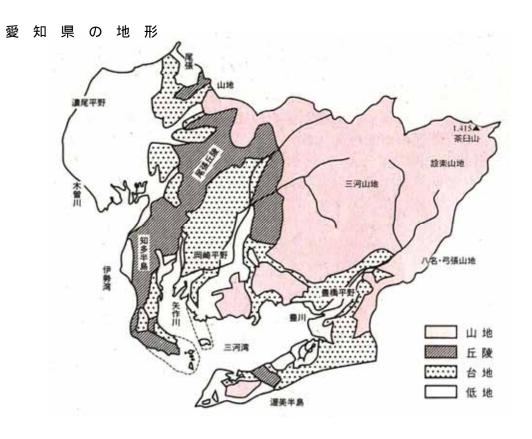
本県は、名古屋市を中心に東西交通の要衝で、産業、経済の立地条件に恵まれ、輸送機械を 主体とする製造品出荷額等は全国1位を堅持する工業県です。

また、園芸や畜産が盛んな全国有数の農業県でもあります。

道路は、わが国の幹線道路として骨格的な役割を担う東名・名神高速道路が東西に横断し、 また、中央自動車道が北東に、東海北陸自動車道が北に、東名阪自動車道が西方に延びており、 名古屋市内には都市高速道路が整備されています。さらに新東名高速道路も整備されつつあり ます。

鉄道交通は、JR東海の東海道新幹線、東海道本線等、名古屋鉄道の名古屋鉄道本線等、近 畿日本鉄道名古屋線、豊橋鉄道渥美線、愛知環状鉄道線、あおなみ線、東部丘陵線(リニモ) などがあり、名古屋市内には地下鉄6路線が整備されています。

空港については、名古屋市北に県営名古屋空港があり、知多半島常滑沖には中部国際空港(セントレア)があります。



第2節 人口及び人口動態

1 総人口

本県の人口は平成24年10月1日現在、7,425,952人で、男性3,709,515人(構成比50.0%)、女性3,716,437人(構成比50.0%)となっています。

表2-2-1 本県人口の推移(毎年10月1日現在)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年
人口(人)	6,690,603	6,868,336	7,043,300	7,254,704	7,410,719	7,425,952
男性女性	3,354,827 3,335,776	3,439,180 3,429,156	3,525,698 3,517,602	3,638,994 3,615,710	3,704,220 3,706,499	3,709,515 3,716,437
増 加 率	-	2.7%	2.5%	3.0%	2.2%	-
指数	100	102.7	105.3	108.4	110.8	111.0

資料:平成22年までは「国勢調査」(総務省)

平成24年は「あいちの人口」(愛知県県民生活部)

2 人口構成

年齢区分別では、平成24年10月1日現在、年少人口(0~14歳)が1,057,014人(構成比14.3%)、生産年齢人口(15~64歳)が4,734,472人(同64.2%)、老年人口(65歳以上)が1,577,699人(同21.4%)となっています。

年少人口の割合は、平成2年の18.5%から平成24年には14.3%に低下している一方で、老年人口の割合は、平成2年の9.8%から平成24年には21.4%と増大しており、本県においても急速な少子高齢化が進行しています。

表2-2-2 年齢区分別人口の推移(毎年10月1日現在)

		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年
年齢三区	年少人口(人) (構成比%)	1,236,783 (18.5)	1,120,992 (16.3)	1,081,280 (15.4)	1,069,498 (14.7)	1,065,254 (14.5)	1,057,014 (14.3)
	生産年齢人口(人) (構成比%)	4,784,821 (71.5)	4,919,095 (71.6)	4,914,857 (69.8)	4,901,072 (67.6)	4,791,445 (65.2)	4,734,472 (64.2)
分	老年人口(人) (構成比%)	656,283 (9.8)	819,026 (11.9)	1,019,999 (14.5)	1,248,562 (17.2)	1,492,085 (20.3)	1,577,699 (21.4)
	計	6,690,603	6,868,336	7,043,300	7,254,704	7,410,719	7,425,952

資料:平成22年までは「国勢調査」(総務省)

平成24年は「あいちの人口」(愛知県県民生活部)

注1:年齢不詳者は各年齢区分別人口に含んでいないため、年齢三区分の合計値は計と一致しない。

注2:年齢三区分の構成比の平成22年以降は年齢不詳者を除いて算出。

表2-2-3 地域別年齢区分別人口構成比の推移(毎年10月1日現在) (単位:%)

						(
医猪	圏	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成24年	
	年少人口	17.2	15.2	14.0	13.2	13.0	12.9	
名 古 屋	生産年齢人口		71.8	69.4	67.4	65.8	65.0	
	老年人口	10.3	12.7	15.6	18.4	21.2	22.1	
	年 少 人 口	18.1	15.9	15.6	15.4	15.0	14.6	
海 部	生産年齢人口	72.1	72.4	70.1	66.5	63.2	62.1	
	老年人口	9.7	11.7	14.3	17.8	21.9	23.3	
	年 少 人 口	18.2	15.3	14.6	14.5	15.0	15.2	
尾張中部	生産年齢人口	73.6	74.5	71.9	68.2	64.8	63.6	
	老年人口	8.1	10.1	13.0	16.6	20.2	21.2	
	年 少 人 口	18.2	15.8	15.4	15.2	15.4	15.3	
尾張東部	生産年齢人口	72.7	73.3	71.4	68.2	65.0	63.9	
	老年人口	8.9	10.8	13.2	16.0	19.6	20.8	
	年 少 人 口	18.4	16.3	15.6	15.2	14.8	14.6	
尾張西部	生産年齢人口	71.8	71.8	69.8	66.7	63.3	62.3	
	老年人口	9.8	11.9	14.6	18.1	21.9	23.2	
	年 少 人 口	18.8	16.2	15.5	15.2	15.0	14.8	
尾張北部	生産年齢人口	72.7	73.4	71.4	67.9	64.3	63.1	
	老年人口	8.5	10.4	13.1	16.6	20.7	22.1	
	年 少 人 口	20.5	16.7	15.9	15.3	15.1	15.1	
知多半島	生産年齢人口	77.1	71.3	69.6	67.3	64.6	63.7	
	老年人口	10.0	11.9	14.5	17.2	20.2	21.3	
	年 少 人 口	20.6	18.1	17.0	15.8	15.6	15.4	
西三河北部	生産年齢人口	71.8	72.8	72.1	70.2	68.1	67.0	
	老年人口	7.5	9.1	10.9	13.3	16.3	17.6	
						15.5	15.5	
西三河南部東	年 少 人 口	19.9	17.9	16.9	16.0	66.5	65.4	
	4. 女仁弘 1. 口	70.5	70.7	60 E	68.4	18.0	19.1	
	生産年齢人口	70.5	10.1	69.5	00.4	15.8	15.5	
西三河南部西	老年人口	9.5	11.4	13.6	15.4	66.4	65.6	
						17.9	18.8	
	年 少 人 口	18.1	15.9	14.1	12.9	11.9	11.6	
東三河北部	生産年齢人口	62.8	61.4	59.8	58.4	56.9	56.1	
	老年人口	19.1	22.7	26.1	28.7	31.2	32.3	
	年少人口	19.3	17.2	16.0	15.1	14.7	14.4	
東三河南部	生産年齢人口	69.2	69.1	68.0	66.4	64.1	63.2	
	老年人口	11.5	13.6	15.9	18.3	21.2	22.4	
	年少人口	18.5	16.3	15.4	14.7	14.5	14.3	
愛知県計	生産年齢人口	71.5	71.6	69.8	67.6	65.2	64.2	
	老年人口	9.8	11.9	14.5	17.2	20.3	21.4	
次业,亚芹亚	レーニュー			1	1			

資料:平成22年までは「国勢調査」(総務省)

平成24年は「あいちの人口」(愛知県県民生活部)

注:年齢三区分の構成比は、平成22年以降は年齢不詳者を除いて算出。

3 将来推計人口

本県の人口は平成22年には、7,410,719人ですが、国立社会保障・人口問題研究所の「都道府県の将来推計人口」(平成19年5月推計)によれば、平成47年には6,991,000人に減少し、少子高齢化の傾向はますます強まると推計されています。

表2-2-4 将来推計人口

		平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
愛	総 人 口(千人)	7,411	7,392	7,359	7,276	7,152	6,991
知県	年少人口比(%) 生産年齢人口比(%) 老年人口比(%)	14.5 65.2 20.3	12.8 63.2 24.0	11.5 62.8 25.7	10.7 62.8 26.5	10.4 61.8 27.7	10.4 59.9 29.7
全	総 人 口(千人)	128,057	126,597	124,100	120,659	116,618	112,124
王国	年少人口比(%) 生産年齢人口比(%) 老年人口比(%)	13.2 63.8 23.0	12.5 60.7 26.8	11.7 59.2 29.1	11.0 58.7 30.3	10.3 58.1 31.6	10.1 56.6 33.4

資料:平成22年は「国勢調査」(総務省)

平成27年~平成47年の愛知県は「都道府県の将来推計人口(平成19年5月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)、全国は「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)

4 人口動態

本県の主な人口動態は、下表及び次図のとおりです。

表2-2-5 人口動態統計

			平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年
ŀ	出	生	70,942	71,899	74,736	67,110	69,872	68,973
	人口	千対	10.7(10.0)	10.6(9.6)	10.8(9.5)	9.4(8.4)	9.6(8.5)	9.5(8.3)
7	死	亡	37,435	42,944	45,810	52,536	58,477	59,720
	人口	千対	5.7(6.7)	6.3(7.4)	6.6(7.7)	7.4(8.6)	8.1(9.5)	8.2(9.9)
7	死	産	2,860	2,066	2,107	1,748	1,402	1,373
	出産	千対	38.8(42.3)	27.9(32.1)	27.4(31.2)	25.4(29.1)	19.7(24.2)	19.5(23.9)
居	産期を	花亡	344	518	424	333	281	262
	出産	千対	4.8(5.7)	7.2(7.0)	5.6(5.8)	5.6(5.8) 4.9(4.8) 4.0(4.2)		3.8(4.1)
3	乳児死	亡	304	276	241	202	153	176
	出生 -	千対	4.3(4.6)	3.8(4.3)	3.2(3.2)	3.0(2.8)	2.2(2.3)	2.6(2.3)
新	f生児列	花亡	150	150	141	98	79	75
	出生	千対	2.1(2.6)	2.1(2.2)	1.9(1.8)	1.5(1.4)	1.1(1.1)	1.1(1.1)
3	婚	姻	42,060	48,022	48,391	43,948	45,039	42,425
	人口	千対	6.3(5.9)	7.1(6.4)	7.0(6.4)	6.2(5.7)	6.2(5.5)	5.8(5.2)

資料:衛生年報(愛知県健康福祉部)及び平成23年人口動態統計

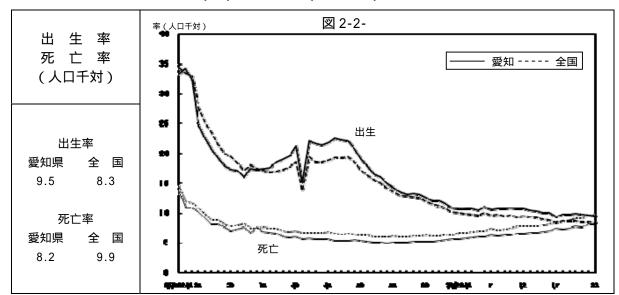
注 :()は全国値

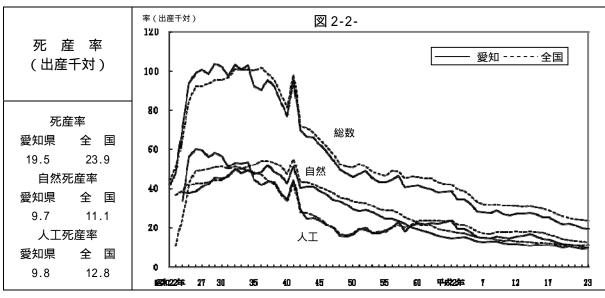
表2-2-6 平均寿命の年次推移

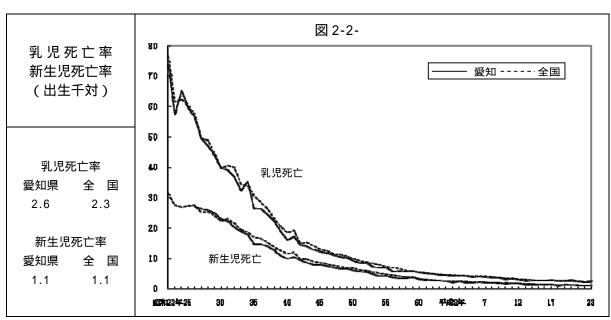
年	次	愛知	□ 県	全	国	
+	从	男	女	男	女	
昭和	45 年	70.52	75.00	69.31	74.66	
	50 年	72.66	76.79	71.13	76.89	
	55 年	74.12	78.70	73.35	78.76	
	60 年	75.56	80.78	74.78	80.48	
平成	2 年	76.47	82.03	75.92	81.90	
	7 年	76.87	83.16	76.38	82.85	
	12 年	77.99	84.51	77.72	84.60	
	17 年	78.88	85.21	78.56	85.52	
	22 年	79.62	86.14	79.64	86.39	
	23 年	79.89	86.05	79.44	85.90	

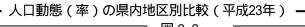
資料:愛知県健康福祉部

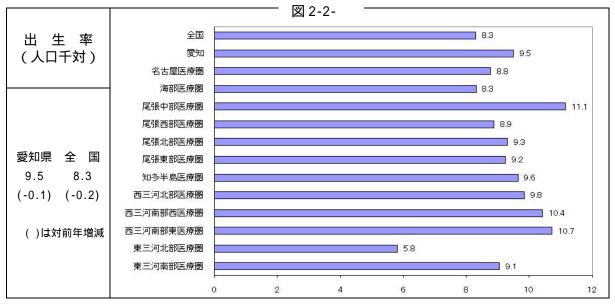
人口動態(率)の年次推移(平成23年)・

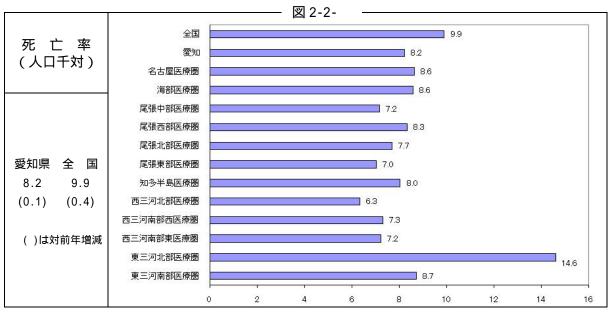


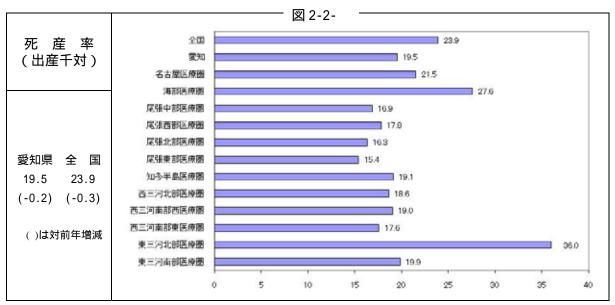


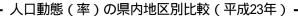


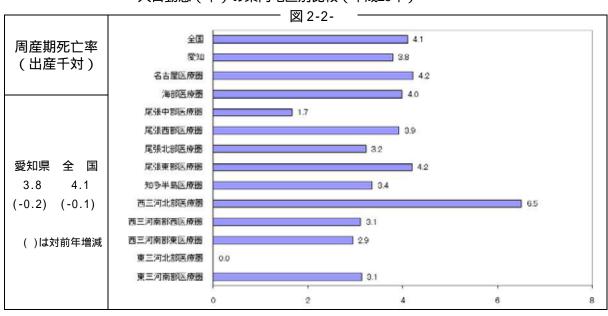


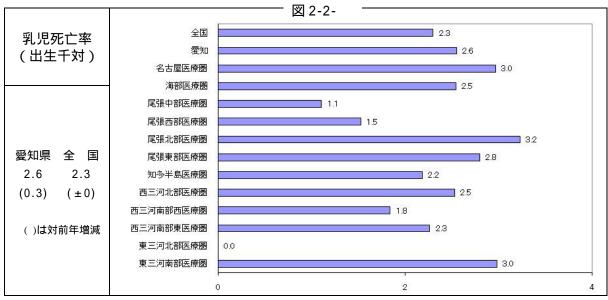












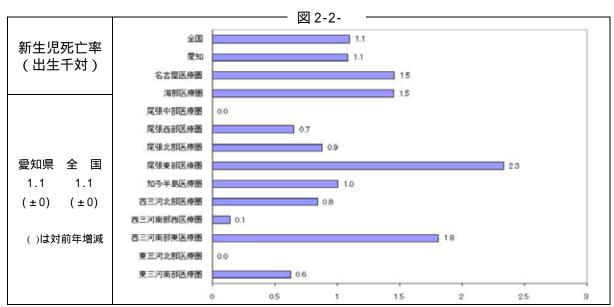


表2-2-7 死亡順位・死亡数・死亡率(人口10万対)の前年比較

			愛			知			県			全		国	
死	因		7	平成23年	Ξ			平成2	2年	2年			平成23年		
		順位	死亡	数	率	割合	順位	死亡数	率	割合	順位	死亡数	率	割合	
総	数		59,720(1,243)	822.4	100.0		58,477	806.9	100.0		1,253,066	993.1	100.0	
悪性	生新生物	1	17,596(-218)	242.3	29.5	1	17,814	245.8	30.5	1	357,305	283.2	28.5	
心	疾患	2	8,454(-188)	116.4	14.2	2	8,642	119.2	14.8	2	194,926	154.5	15.6	
脳丘	11管疾患	3	5,723(46)	78.8	9.6	3	5,677	78.3	9.7	4	123,867	98.2	9.9	
肺	炎	4	5,444(254)	75.0	9.1	4	5,190	71.6	8.9	3	124,749	98.9	10.0	
老	衰	5	2,847(464)	39.2	4.8	6	2,383	32.9	4.1	6	52,242	41.4	4.2	
不原	鼠の事故	6	2,038(-56)	28.1	3.4	5	2,094	28.9	3.6	5	59,416	47.1	4.7	
自	殺	7	1,481(47)	20.4	2.5	7	1,434	19.8	2.5	7	28,896	22.9	2.3	
腎	不 全	8	1,155(85)	15.9	1.9	8	1,070	14.8	1.8	8	24,526	19.4	2.0	
大動脈	低瘤及び解離	9	849(60)	11.7	1.4	10	789	10.9	1.3	11	15,599	12.4	1.2	
肝	疾患	10	760(24)	10.5	1.3	9	736	10.2	1.4	10	16,390	13.0	1.3	
10歹	尼因小計		46,347(518)	638.2	77.6		45,829	632.4	78.4		997,916	790.9	79.6	

資料:平成23年人口動態統計

注1:()は前年からの増減を示す。

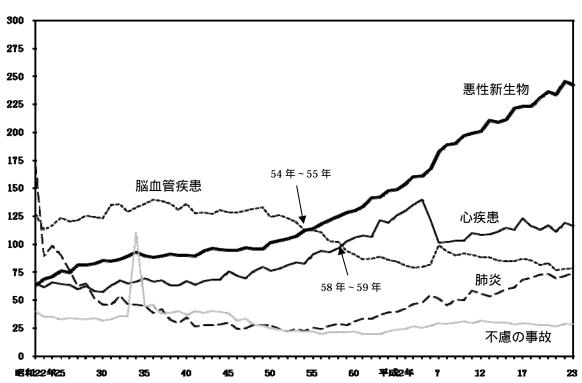
注2:率算出の人口(日本人人口)には、平成23年は「平成23年10月1日現在推計人口」(総務省統計局)、平成22年は「平成22年国勢調査による基準人口」(総務省統計局)を用いた。

注3:愛知県の平成23年の第11位は慢性閉塞性肺疾患(死亡数704、死亡率9.7、割合1.2)、第12位は敗血症(死亡数657、死亡率9.0、割合1.1)となっている。

注4:全国の平成23年の第9位は慢性閉塞性肺疾患(死亡数16,639、死亡率13.2、割合1.3)、第12位は糖尿病(死亡数14,664、死亡率11.6、割合1.2)となっている。

図2-2- 主要死因別死亡率の年次推移(愛知県)

死亡率(人口10万対)



第2部 医療圏及び基準病床数等

第1章 医療圈

1 2次医療圏(医療法第30条の4第2項第9号に定める区域)

原則として、1次医療(通院医療)から2次医療(入院医療)までを包括的、継続的に提供し、一般及び療養の病床(精神病床、結核病床及び感染症病床を除き、診療所の病床を含む。)の整備を図るための地域単位として設定する区域で、表1 1のとおり定めます。

国が定める医療計画作成指針では、人口規模が20万人未満の二次医療圏について、療養病床及び一般病床の流入入院患者割合が20%未満であり、流出入院患者割合が20%以上である場合、その設定の見直しを検討することとされており、本県では、東三河北部医療圏が該当しますが、圏域面積が著しく広大であることや、へき地医療対策の必要性等の観点から引き続き単独の医療圏とし、救急医療等不足する医療機能については、東三河南部医療圏と連携を図っていきます。

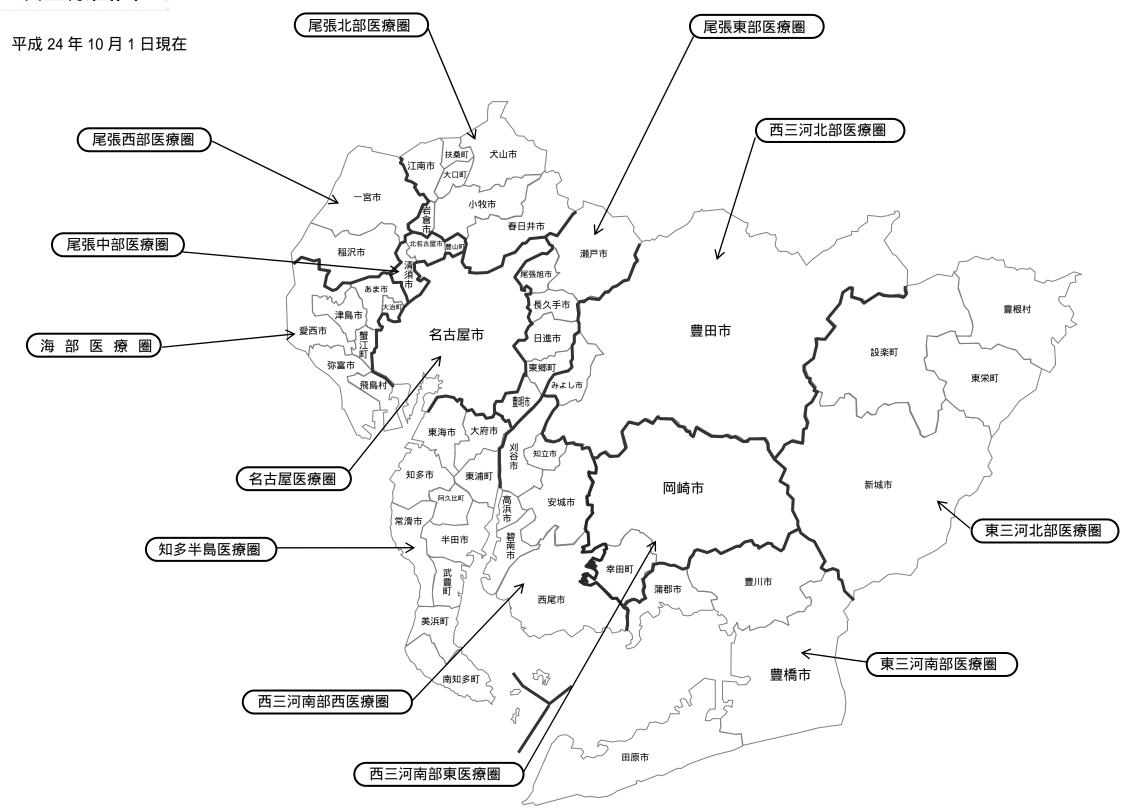
表1-1 2次医療圏の名称及び区域

名 称	区	域
名古屋医療圏	名古屋市	
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、	蟹江町、飛島村
尾張中部医療圏	清須市、北名古屋市、豊山町	
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久	手市、東郷町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市	
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市	市、大口町、扶桑町
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、 美浜町、武豊町	阿久比町、東浦町、南知多町、
西三河北部医療圏	豊田市、みよし市	
西三河南部東医療圏	岡崎市、幸田町	
西三河南部西医療圏	碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、	高浜市
東三河北部医療圏	新城市、設楽町、東栄町、豊根村	
東三河南部医療圏	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市	

2 3次医療圏(医療法第30条の4第2項第10号に定める区域)

主として特殊な医療(3次医療)を提供する病院の整備を図るための単位として設定する区域で、愛知県全域とします。

2次医療圏図



--- 2次医療圏に係る参考資料 -

表1-2 2次医療圏別医療資源等

压 [*]	人口	面積	病院数		病	床	数	床	一般	歯科
医療 圏	人	km²	施設	一 般	療 養	精神	結 核	感染症	診療所 施設	診療所 施設
名 古 屋	2,266,851	326.43	133 (0.6)	16,605 (73.3)	4,019 (17.7)	4,610 (20.3)	121 (0.5)	12 (0.1)	2,032 (9.0)	1,440 (6.4)
海 部 	330,337	208.44	11 (0.3)	1,225 (37.1)	682 (20.6)	486 (14.7)	0 (-)	6 (0.2)	205 (6.2)	139 (4.2)
尾張中部	163,146	41.88	5 (0.3)	286 (17.5)	438 (26.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	89 (5.5)	74 (4.5)
尾張東部	465,838	230.29	18 (0.4)	3,793 (81.4)	781 (16.8)	1,274 (27.3)	44 (0.9)	6 (0.1)	306 (6.6)	221 (4.7)
尾張西部	515,696	193.21	19 (0.4)	2,642 (51.2)	588 (11.4)	960 (18.6)	18 (0.3)	6 (0.1)	325 (6.3)	225 (4.4)
尾張北部	731,433	295.92	23 (0.3)	3,399 (46.5)	1,174 (16.1)	· ·	0 (-)	6 (0.1)	466 (6.4)	339 (4.6)
知多半島	618,186	391.18	19 (0.3)	2,652 (42.9)	398 (6.4)	974 (15.8)	0 (-)	6 (0.1)	369 (6.0)	254 (4.1)
西三河北部	482,442	950.58	18 (0.4)	1,938 (40.2)	547 (11.3)	729 (15.1)	0 (-)	6 (0.1)	255 (5.3)	183 (3.8)
西三河南部東	413,009	444.02	16 (0.4)	1,399 (33.9)	903 (21.9)	784 (19.0)	50 (1.2)	6 (0.1)	256 (6.2)	175 (4.2)
西三河南部西	678,843	362.02	22 (0.3)	2,788 (41.1)	1,434 (21.1)	417 (6.1)	0 (-)	0 (-)	377 (5.6)	290 (4.3)
東三河北部	58,921	1,052.27	6 (1.0)	305 (51.8)	168 (28.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	52 (8.8)	29 (4.9)
東三河南部	701,250	667.76	35 (0.5)	3,233 (46.1)	2,732 (39.0)	1,607 (22.9)	23 (0.3)	10 (0.1)	454 (6.5)	338 (4.8)
計	7,425,952	5,165.14			13,864 (18.7)	12,995 (17.5)	256 (0.3)	64 (0.1)	5,186 (7.0)	3,707 (5.0)

注1: ()は人口万対比の数値

注2:人口は平成24年10月1日現在(「あいちの人口」愛知県県民生活部)

注3:面積は平成24年10月1日現在(「平成24年全国都道府県市区町村別面積調」国土交通省国土地理院)

ただし、所属未定地は各医療圏値に含んでいないため、各医療圏値の合計は計と一致しない。

注4:病院、病床数、一般診療所、歯科診療所については平成24年10月1日現在(「病院名簿」愛知県健康福祉部)

表1-3 一般病床自域依存率の経年変化

(単位:%)

医療 圏	昭和61年7月	平成3年5月	平成8年5月	平成11年7月	平成16年7月	平成21年6月
名 古 屋				88.0	89.0	88.5
海部				58.1	56.7	58.9
尾張中部	95.6	95.3	95.1	26.4	16.9	23.4
尾張東部				75.2	72.8	71.3
尾張西部	80.2	80.4	82.9	81.3	83.8	81.7
尾張北部	69.7	74.8	76.6	76.9	77.9	79.7
知多半島	67.5	69.0	70.1	69.3	70.0	68.6
西三河北部	69.4	70.5	70.6	71.4	75.7	79.1
西三河南部東		04.2	70.2	00.4	02.0	72.6
西三河南部西	79.9	81.3	79.3	82.4	83.0	82.2
東三河北部	64.7	65.2	72.6	83.6	74.1	47.2
東三河南部	93.1	95.2	94.9	95.2	91.4	91.4

資料:愛知県健康福祉部調べ

注 : 平成21年6月の数値は病院及び有床診療所が対象(平成16年7月以前の数値は病院のみ対象)

第2章 基準病床数

医療法第30条の4第2項第11号に規定する基準病床数は、表2-1のとおりとします。

表 2 - 1 基準病床数

病床種	別	医療 圏	基準病床数 (平成 23~27 年度)
		名 古 屋	15,388
		海部	1,964
		尾張中部	8 6 2
		尾張東部	3,558
		尾張西部	3,586
療 養 病	床	尾張北部	4,854
及び		知 多 半 島	3 , 4 7 3
一般病	床	西三河北部	2,900
		西三河南部東	2,860
		西三河南部西	4,676
		東三河北部	6 3 0
		東三河南部	6 , 4 4 4
		計	51,195
精神病	床	全 県 域	12,554
結 核 病	床	全 県 域	2 1 8
感 染 症 症	床	全 県 域	7 4

注1:「療養病床及び一般病床」の基準病床数は、両病床数を合算した数値です。

注2: 精神、結核、感染症の各病床については、全県単位で整備することとしています。

表 2-2 既存病床数 (平成 24年9月末現在)

				7,27,4071,7,7,127	101
病	床	種	別	医 療 圏	既存病床数
				名 古 屋	20,326
				海部	1,961
				尾張中部	7 5 1
				尾張東部	4,541
				尾張西部	3,578
療	養	病	床	尾張北部	4,624
	及	び		知 多 半 島	3 , 1 2 1
_	般	病	床	西三河北部	2,391
				西三河南部東	2,406
				西三河南部西	4,429
				東 三 河 北 部	4 8 5
				東 三 河 南 部	6,196
				計	54,809
精	神	病	床	全 県 域	13,031
結	核	病	床	全 県 域	2 5 6
感	染	定 病	床	全 県 域	7 0

注: 既存病床数は、病院の開設許可病床数等を基に医療法第7条の2第4項の規定に基づき補正を行った後の数で、平成24年9月末以降の病院・有床診療所の許可、廃止届等により変更されます。

1 療養病床及び一般病床

2次医療圏ごとに(1)アに掲げる療養病床の算定式により算定した数と2次医療圏ごとに(2)アに掲げる一般病床の算定式により算定した数の合計。ただし、県における当該数の合計は、2次医療圏ごとに(1)イ及び(2)イで掲げる式によりそれぞれ算定した数の合計を超えないものとする。

ただし、県外に流出している入院患者数が、県外から流入している入院患者数よりも多い場合には、(県外への流出患者数・県外からの流入患者数)×1/3を限度として知事が適当と認める数(「流出超過加算数」という。)を、当該合計数に加算することができる。

(1) 療養病床

A : 2次医療圏の性別・年齢階級別人口(5歳階級)

B : 性別・年齢階級別入院・入所需要率

厚生労働大臣が定める性別・年齢階級別の長期療養入院・入所需要率を上限として、長期療養に係る医療又は介護を必要とする者の数を勘案して都道府県知事が定める率

G : 介護施設で対応可能な数

2次医療圏の介護施設(介護療養型医療施設を除く)に入所している者の数を下限として、今後の介護サービスの進展等を勘案して都道府県知事が定める数

C₁:他医療圏等から当該医療圏への流入入院患者数の範囲内で知事が定める数

D₁ : 当該医療圏から他医療圏等への流出入院患者数の範囲内で知事が定める数

E : 厚生労働大臣が定める病床利用率

(2) 一般病床

A₁:2次医療圏の性別・年齢階級別人口(5歳階級)

B₂ : 厚生労働大臣が定める性別・年齢階級別退院率(地方ブロック値)

F₁ : 平均在院日数

厚生労働大臣が地方ブロックの平均在院日数の分布状況を勘案して定める日数を上限として、当該都道府県の平均在院日数の状況等を勘案して都道府県知事が定める数

C₂:他医療圏等から当該医療圏への流入入院患者数の範囲内で知事が定める数

D₂ : 当該医療圏から他医療圏等への流出入院患者数の範囲内で知事が定める数

E 2 : 厚生労働大臣が定める病床利用率

2 精神病床

全県を区域として以下に掲げる式により算定した数 (1年未満群)+(1年以上群)+(加算部分)

1年未満群 = $(A_2B_3 + C_3 - D_3) \times F_2 / E_3$

A₂ : 当該都道府県の年齢階級別人口(20歳未満、20歳以上40歳未満、40歳以上65歳未満、65歳以上の4区分)

B 。 : 厚生労働大臣が定める当該都道府県の年齢階級別精神病床新規入院率(4区分)

C₃ : 他県から本県への流入入院患者数 D₃ : 本県から他県への流出入院患者数

E 。 : 厚生労働大臣が定める病床利用率

F₂ : 平均残存率

次の各号に規定する値を平均した値を基準として都道府県が定める値

- 1 厚生労働大臣が定める当該都道府県の平均残存率
- 2 全国の平均残存率の目標値として厚生労働大臣の定める値

1年以上群 = (I (1 - J) + K - L) / E₄

- I: 入院期間が1年以上の年齢階級別入院患者数(4区分)
- J : 1年以上入院患者の年齢階級別年間退院率(4区分)

次の各号に規定する値を平均した値を基準として都道府県知事が定める値

- 1 厚生労働大臣が定める当該都道府県の1年以上入院患者の年齢階級別年間退院率
- 2 全国の退院率の目標値として厚生労働大臣が定める値
- K: 当該年において入院期間が1年に達した入院患者の数
- L : 長期入院者退院促進目標数

退院する長期入院患者数の目標値として厚生労働大臣が定めるところにより算定する数

E₄:厚生労働大臣が定める病床利用率

加算区分 (D₃/E₃)/3

居住入院患者数が A_2B_4 より少ない場合、上記の計算式で得た数を上限として知事が適当と認める数を加えることができる。

B 』: 厚生労働大臣が定める当該都道府県の年齢階級別精神病床入院率(4区分)

3 結核病床

全県を区域として次に掲げる式により算定した数

 $A \times B \times C \times D + E$

A :本県の1日当たりの「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下「感染症法」という)」第19条及び第20条の規定に基づき入院した結核患者の数

B:感染症法第19条及び第20条の規定に基づき入院した結核患者の退院までに要する平均日数

C: 当該区域における感染症法第12条第1項の規定による医師の届出のあった年間新規患者発生数の区分に応じ、それぞれ定める係数

年間新規患者発生数	係 数
99人以下	1.8
100人以上499人以下	1.5
500人以上	1.2

D:1

粟粒結核、結核性髄膜炎等の重症結核、季節変動、結核以外の患者の混入その他当該区域の実情に照らして1を超え1.5以下の範囲内で知事が特に定めた場合はその数値

E: 医療計画に基準病床数を定めようとする日の属する年度の前の年度における本県の慢性 排菌患者のうち入院している者の数

4 感染症病床

全県を区域として、感染症法の規定に基づき厚生労働大臣の指定を受けている特定感染症指定 医療機関の感染症病床並びに知事の指定を受けている第一種及び第二種感染症指定医療機関の感 染症病床の数を基準として知事が定めた数

(感染症指定医療機関の配置基準)

第一種感染症指定医療機関:都道府県の区域ごとに1か所、2床

第二種感染症指定医療機関:2次医療圏ごとに1か所、その人口に応じ次の病床数

30 万人未満 4 床 30 万人以上 100 万人未満 6 床 100 万人以上 200 万人未満 8 床 200 万人以上 300 万人未満 10 床 300 万人以上 12 床

第3章 保健医療施設等の概況

第1節 保健医療施設の状況

1 病院

病院数は平成2年の477施設をピークに年々減少しており、平成24年では325施設となっています。

病床数も、平成2年の74,074床(人口万対110.7)と比較すると、平成24年には67,444床(人口万対90.8)と減少しています。

表3-1-1 病院数及び病床数の推移

		平成2年12月	平成7年12月	平成12年10月	平成17年10月	平成22年10月	平成24年10月
	- 般 病 院	444	373	340	312	289	288
精	神 科 病 院	33	34	31	38	40	37
	計	477	407	371	350	329	325
	一般病床	57,064	55,726	54,784	41,638	40,472	40,265
ļ	療養病床				13,786	13,740	13,864
病	精神病床	14,343	14,276	14,078	13,621	13,239	12,995
床	結核病床	2,062	1,634	972	396	275	256
	感染症病床	605	337	104	64	64	64
	計	74,074	71,973	69,938	69,505	67,790	67,444

資料:病院名簿(愛知県健康福祉部)

注:精神科病院は精神病床のみを有する病院

医療圏毎の病院の状況は以下のとおりです。

尾張中部及び東三河北部医療圏は所在する病院数の少ない医療圏となっていますが、尾張中部医療圏は隣接する名古屋医療圏等と連携を図っており、また東三河北部医療圏は地形的な面から東三河南部医療圏と連携を図っています。

表3-1-2 医療圏別病院数及び病床数(平成24年10月1日現在)

医	獲	Ī	巻	病院数	病床数計	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床
名	土	5	屋	133	25,367	16,605	4,019	4,610	121	12
海			部	11	2,399	1,225	682	486	0	6
尾	張	中	部	5	724	286	438	0	0	0
尾	張	東	部	18	5,898	3,793	781	1,274	44	6
尾	張	西	部	19	4,214	2,642	588	960	18	6
尾	張	北	部	23	5,733	3,399	1,174	1,154	0	6
知	多	半	島	19	4,030	2,652	398	974	0	6
西	三河	打北	部	18	3,220	1,938	547	729	0	6
西:	三河	南部	原東	16	3,142	1,399	903	784	50	6
西:	三河	南部	西	22	4,639	2,788	1,434	417	0	0
東	三河	可北	部	6	473	305	168	0	0	0
東	三河	可南	部	35	7,605	3,233	2,732	1,607	23	10
	言	†		325	67,444	40,265	13,864	12,995	256	64

資料:病院名簿(愛知県健康福祉部)

病院・診療所 (医療法の定義等)

病院及び診療所は、共に医療法に規定された施設で、医師又は歯科医師が、公衆又は 特定多数人のため医業又は歯科医業を行う場所であって、そのうち病院は20人以上の患 者を入院させるための施設(20床以上)を有するもので、診療所は19床以下か無床の施 設のことをいいます。従って、設備構造及び医師、看護師等の配置要件からは、病院は 主に入院機能を受け持つ施設となります。

2 診療所

診療所の現況は表3 - 1 - 3のとおりで、有床診療所は減少傾向にありますが、無床診療所及び歯科診療所は年々増加する傾向にあります。

表3-1-3 診療所数等の推移

	平成2年12月	平成7年12月	平成12年10月	平成17年10月	平成22年10月	平成24年10月
無床診療所	3,048	3,437	3,875	4,342	4,646	4,754
有床診療所	748	722	652	540	473	432
病床数	(8,567)	(8,690)	(7,783)	(6,144)	(5,426)	(5,056)
歯科診療所	2,828	3,185	3,385	3,551	3,666	3,707

資料:病院名簿(愛知県健康福祉部)

表3-1-4 医療圏別診療所数(平成24年10月1日現在)

医療圏	— 般	内	訳	歯科
	診療所数	無床診療所数	有床診療所数(病床数)	診療所数
名 古 屋	2,032	1,903	129 (1,514)	1,440
海 部	205	185	20 (207)	139
尾張中部	89	82	7 (104)	74
尾張東部	306	274	32 (345)	221
尾張西部	325	290	35 (413)	225
尾張北部	466	404	62 (742)	339
知 多 半 島	369	339	30 (389)	254
西三河北部	255	238	17 (221)	183
西三河南部東	256	237	19 (165)	175
西三河南部西	377	347	30 (375)	290
東三河北部	52	47	5 (41)	29
東三河南部	454	408	46 (540)	338
計	5,186	4,754	432 (5,056)	3,707

資料:病院名簿(愛知県健康福祉部)

3 その他の保健医療施設

保健医療施設の整備状況は以下のとおりです。

表3-1-5 保健所等の保健医療施設の推移(毎年末時点)

		平成2年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 24 年
保健所	県立	26(3)	26(3)	17(6)	12(9)	12(9)	12(9)
1木1)建門	市立	16	16	18	19	19	19
市町村保健センタ	7 —	57	65	85	67	57	54

注1:県立の保健所の()内は分室数

注2:市町村保健センターは、類似施設を含め設置している市町村の数

表3-1-6 薬局・助産所・介護施設の推移(毎年10月1日時点)

		平成2年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 23 年
薬	局	2,259	2,233	2,621	2,788	2,928	2,957
助	童 所	215	166	118	145	157	165
介護老人	施設数		43	104	146	162	166
保健施設	定員		4,319	10,233	14,805	16,328	16,693
訪問看護ス	テーション		21	204	298	298	326

資料:衛生年報(愛知県健康福祉部) 注1:薬局の数は毎年3月末時点の数

注2:介護老人保健施設は毎年9月30日時点の数

第2節 受療動向

本県では、入院患者の動向を把握するため、平成21年度に県内のすべての病院及び有床診療所に対して「患者一日実態調査」(平成21年6月30日午前0時現在)を実施しており、本節はこの調査結果に基づいて記載しています。

1 入院患者数

入院患者総数は56,859人(うち県内居住患者総数54,112人)であり、医療機関の所在地別(医療圏単位)の患者数は以下のとおりです。

表3-2-1 医療機関所在地医療圏別入院患者数

压冻地眼		λ	院患者	数	
医療機関所在医療圏	総数	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床 入 院
名 古 屋	20,564	12,791	3,540	4,138	95
海部	2,097	972	642	483	0
尾張中部	674	240	434	0	0
尾張東部	4,936	2,957	754	1,189	36
尾張西部	3,426	1,897	526	982	21
尾張北部	5,038	2,705	1,082	1,251	0
知多半島	3,336	2,063	362	911	0
西三河北部	2,796	1,601	516	679	0
西三河南部東	2,631	1,151	735	723	22
西三河南部西	3,955	2,490	1,071	394	0
東三河北部	405	207	198	0	0
東三河南部	7,001	2,892	2,590	1,507	12
計	56,859	31,966	12,450	12,257	186

資料:平成21年度患者一日実態調査(愛知県健康福祉部)

また、入院患者の住所地別(医療圏単位)の状況は以下のとおりです。

表3-2-2 患者住所地医療圈別入院患者数

	I				1
患者住所地		入	院患者	数	
医療圏	総数	一般病床	療養病床 入 院	精神病床入 院	結核病床 入 院
名 古 屋	18,833	10,829	3,714	4,216	74
海部	2,378	1,292	588	494	4
尾張中部	1,046	662	207	170	7
尾張東部	3,020	1,846	675	482	17
尾張西部	3,336	1,997	525	805	9
尾張北部	4,633	2,627	964	1,028	14
知多半島	4,080	2,686	486	896	12
西三河北部	2,823	1,691	549	575	8
西三河南部東	2,654	1,363	724	558	9
西三河南部西	4,117	2,379	992	738	8
東三河北部	718	301	272	143	2
東三河南部	6,474	2,822	2,260	1,380	12
県 外 等	2,747	1,471	494	772	10
計	56,859	31,966	12,450	12,257	186

資料:平成21年度患者一日実態調査(愛知県健康福祉部)

2 入院患者の動向

病床種別ごとの入院患者の動向(患者住所地と入院先の医療機関所在地の関係)を医療圏単位に整理しました。

(1) 一般病床

一般病床では、尾張中部医療圏で自域依存率が23.4%と低く、患者の47.3%が名古屋医療圏に流れています。また、東三河北部医療圏も自域依存率47.2%と低く、患者の43.9%が東三河南部医療圏に流れています。その他は海部医療圏が58.9%とやや低くなっていますが、他の医療圏では概ね70%以上の自域依存率となっており、各医療圏内で2次医療が完結されています。(表3-2-3、図3-2-)

(2) 療養病床

療養病床では、尾張東部医療圏で自域依存率が65.6%、知多半島医療圏が66.7%とやや低いほかは、概ね70%以上の自域依存率となっています。 (表3-2-4、図3-2-)

一般病床と比較すると、各医療圏内で2次医療が完結している傾向が見られます。 (図3-2- 、図3-2-)

(3) 精神病床

精神病床では、尾張中部と東三河北部医療圏に病床がなく、尾張中部医療圏の患者は主に隣接する名古屋、海部、尾張西部及び尾張北部医療圏に入院し、東三河北部医療圏の患者は主に東三河南部医療圏に入院しています。また、海部、尾張東部及び西三河南部西医療圏は自域依存率がそれぞれ38.1%、43.6%、41.5%と低くなっていますが、その他の医療圏では概ね70%前後の自域依存率となっています。(表3-2-5、図3-2-)

(4) 結核病床

結核病床では、海部、尾張中部、尾張北部、知多半島、西三河北部、西三河南部西及び東三河北部医療圏に病床がありません。なお、尾張東部医療圏は自域依存率が41.2%と低くなっていますが、他の結核病床を有する医療圏では概ね70%以上の自域依存率となっています。 (表3-2-6、図3-2-)

用語の解説

自域依存率

当該医療圏内の住民が当該医療圏内の医療機関に入院している割合のこと。

表3-2-3 一般病床の入院患者(医療機関所在地・患者住所地別)

				患	者	ſ	È	所	地	[<u>E</u>	療	巻		
9	医療圏	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知 多 半 島	西三河 北 部	西三河 南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外等	計 (流入患 者率)
	名古屋	9,581 88.5% 74.9%	428 33.1% 3.3%	313 47.3% 2.4%	405 21.9% 3.2%	199 10.0% 1.6%	312 11.9% 2.4%	458 17.1% 3.6%	95 5.6% 0.7%	66 4.8% 0.5%	115 4.8% 0.9%	6 2.0%	92 3.3% 0.7	721 49.0% 5.6	12,791 (25.1%)
	海部	41 0.4% 4.2%	761 58.9% 78.3%	16 2.4% 1.6%	2 0.1% 0.2%	29 1.5% 3.0%	4 0.2% 0.4%	1 - 0.1%	1 0.1% 0.1%	0 -	0 -	0 -	0 -	117 8.0% 12.0%	972 (21.7%)
	尾張中部	39 0.4% 16.3%	5 0.4% 2.1%	155 23.4% 64.6%	1 0.1% 0.4%	26 1.3% 10.8%	12 0.5% 5.0%	0 -	0 -	0 -	1 - 0.4%	0 -	0 -	1 0.1% 0.4%	240 (35.4%)
	尾張東部	819 7.6% 27.7%	13 1.0% 0.4%	8 1.2% 0.3%	1,316 71.3% 44.5%	29 1.5% 1.0%	104 4.0% 3.5%	178 6.6% 6.0%	132 7.8% 4.5%	55 4.0% 1.9%	134 5.6% 4.5%	5 1.7% 0.2%	20 0.7% 0.7%	144 9.8% 4.9%	2,957 (55.5%)
医	尾張西部	31 0.3% 1.6%	66 5.1% 3.5%	24 3.6% 1.3%	1 0.1% 0.1%	1,632 81.7% 86.0%	72 2.7% 3.8%	5 0.2% 0.3%	2 0.1% 0.1%	0 -	0.1%	0 -	1 - 0.1%	62 4.2% 3.3%	1,897 (14.0%)
療機	尾張北部	145 1.3% 5.4%	8 0.6% 0.3%	140 21.1% 5.2%	19 1.0% 0.7%	72 3.6% 2.7%	2,093 79.7% 77.4%	9 0.3% 0.3%	7 0.4% 0.3%	5 0.4% 0.2%	7 0.3% 0.3%	0 -	5 0.2% 0.2%	195 13.3% 7.2%	2,705 (22.6%)
所在	知多半島	70 0.6% 3.4%	5 0.4% 0.2%	0.2%	16 0.9% 0.8%	5 0.3% 0.2%	20 0.8% 1.0%	1,842 68.6% 89.3%	11 0.7% 0.5%	10 0.7% 0.5%	37 1.6% 1.8%	0 -	12 0.4% 0.6%	34 2.3% 1.6%	2,063 (10.7%)
医療	西三河 北 部	37 0.3% 2.3%	2 0.2% 0.1%	2 0.3% 0.1%	45 2.4% 2.8%	0 -	4 0.2% 0.2%	8 0.3% 0.5%	1,338 79.1% 83.6%	56 4.1% 3.5%	65 2.7% 4.1%	7 2.3% 0.4%	6 0.2% 0.4%	31 2.1% 1.9%	1,601 (16.4%)
圏	西三河南部東	10 0.1% 0.9%	3 0.2% 0.3%	0 -	3 0.2% 0.3%	1 0.1% 0.1%	0 -	6 0.2% 0.5%	32 1.9% 2.8%	990 72.6% 86.0%	43 1.8% 3.7%	6 2.0% 0.5%	44 1.6% 3.8%	13 0.9% 1.1%	1,151 (14.0%)
	西三河南部西	37 0.3% 1.5%	0 -	3 0.5% 0.1%	38 2.1% 1.5%	2 0.1% 0.1%	5 0.2% 0.2%	178 6.6% 7.1%	70 4.1% 2.8%	149 10.9% 6.0%	1,956 82.2% 78.6%	3 1.0% 0.1%	29 1.0% 1.2%	20 1.4% 0.8%	2,490 (21.4%)
	東三河北部	6 0.1% 2.9%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 - 0.5%	0.1% 0.5%	0.1% 0.5%	0 -	142 47.2% 68.6%	35 1.2% 16.9%	21 1.4% 10.1%	207 (31.4%)
	東三河南部	13 0.1% 0.4%	0.1% -	0 -	0 -	2 0.1% 0.1%	1 -	0 -	2 0.1% 0.1%	31 2.3% 1.1%	20 0.8% 0.7%	132 43.9% 4.6%	2,578 91.4% 89.1%	112 7.6% 3.9%	2,892 (10.9%)
	計 (流出患 者率)	,	1,292 (41.1%) 1 年度串	,	,	1,997 (18.3%)	<u> </u>		1,691 (20.9%)	1,363 (27.4%)	2,379 (17.8%)	301 (52.8%)	2,822 (8.6%)	1,471	31,966

上段 自域入院患者数

中段 自域依存率(自域入院患者数/当該医療圏内の住民の全入院患者数×100)

下段 目域患者率(自域入院患者数/当該医療圏内の病院の全入院患者数×100)

注1:自域入院患者数とは、当該医療圏内の住民が当該医療圏内の医療機関に入院している数のことです。

注2:自域患者率とは、当該医療圏内の医療機関に入院している患者のうち、当該医療圏内の住民の割合のことです。

30%以上

一般病床における医療圏間医療依存度 図3-2-2,627 21.1% (2,705)尾張北部 662 79.7% (240)(77.4%)尾張中部 1,997 23.4% (1,897)1,846 11.9% (64.6%)(2,957)尾張西部 尾張東部 81.7% 4/7.3%/ 2/1.9% (86.0%) 71.3% 10.0% (44.5%)7.8% 7.6% 5.1% 1,691 (1,601)10,829 6.6% 西三河北部 1,292 (12,791)79.1% (972)名古屋 5.6% 海部 (83.6%) 88.5% 58.9% (74.9%)301 5.6% (78.3%) 33.1% (207)東三河北部 47.2% (68.6%)1,363 (1,151)2,686 西三河南部東 (2,063)72.6% 知多半島 10.9% (86.0%) 43.9% 凡例 68.6%2,379 (89.3%) 6.6% (2,490)2,822 発生患者数 西三河南部西 (2,892)(受療患者数) 82.2% 東三河南部 医療圏名 (78.6%)91.4% 自域依存率 (89.1%) (自域患者率) 他圏依存率 注1:発生患者数とは、当該医療圏内の住民の全入院患者 数のことです。 注2:受療患者数とは、当該医療圏内の医療機関の全入院 5%以上 10%未満 — 患者数のことです。 注3:他圏依存率とは、当該医療圏内の住民の全入院患者 10%以上30%未満 数のうち、特定の医療圏内の医療機関に入院してい

る数の割合のことです。

表3-2-4 療養病床の入院患者(医療機関所在地・患者住所地別)

				患	者	但	È	所	地	[医	療	巻		
3	医療圏	名古屋	海 部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾 張北 部	知多半島	西三河 北 部	西三河南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外等	計 (流入患 者率)
	名古屋	3,047 82.0% 86.1%	79 13.4% 2.2%	21 10.1% 0.6%	153 22.7% 4.3%	14 2.7% 0.4%	45 4.7% 1.3%	51 10.5% 1.4%	8 1.5% 0.2%	0.1% -	15 1.5% 0.4%	2 0.7% 0.1%	2 0.1% 0.1%	102 20.6% 2.9%	3,540 (13.9%)
	海部	150 4.0% 23.4%	426 72.4% 66.4%	3 1.4% 0.5%	3 0.4% 0.5%	35 6.7% 5.5%	7 0.7% 1.1%	0 -	0 -	0.1% 0.2%	0.1% 0.2%	0 -	0 -	16 3.2% 2.5%	642 (33.6%)
	尾張中部	155 4.2% 35.7%	48 8.2% 11.1%	157 75.8% 36.2%	1 0.1% 0.2%	40 7.6% 9.2%	20 2.1% 4.6%	3 0.6% 0.7%	1 0.2% 0.2%	0 -	0 -	0 -	0.2%	8 1.6% 1.8%	434 (63.8%)
	尾張東部	178 4.8% 23.6%	1 0.2% 0.1%	0 -	443 65.6% 58.8%	0	14 1.5% 1.9%	3 0.6% 0.4%	33 6.0% 4.4%	5 0.7% 0.7%	49 4.9% 6.5%	0 -	0 -	28 5.7% 3.7%	754 (41.2%)
医	尾張西部	13 0.4% 2.5%	27 4.6% 5.1%	8 3.9% 1.5%	2 0.3% 0.4%	404 77.0% 76.8%	54 5.6% 10.3%	0 -	0 -	0 -	0.1% 0.2%	0 -	0 -	17 3.4% 3.2%	526 (23.2%)
療機	尾張北部	60 1.6% 5.5%	2 0.3% 0.2%	15 7.2% 1.4%	18 2.7% 1.7%	31 5.9% 2.9%	819 85.0% 75.7%	0 -	0.2% 0.1%	0.1% 0.1%	0 -	0 -	0 -	135 27.3% 12.5%	1,082 (24.3%)
所在	知多半島	17 0.5% 4.7%	1 0.2% 0.3%	0	5 0.7% 1.4%	0	0	324 66.7% 89.5%	1 0.2% 0.3%	0.1% 0.3%	9 0.9% 2.5%	0 -	0.3%	3 0.6% 0.8%	362 (10.5%)
医療	西三河 北 部	34 0.9% 6.6%	3 0.5% 0.6%	0	23 3.4% 4.5%	0	1 0.1% 0.2%	7 1.4% 1.4%	417 76.0% 80.8%	10 1.4% 1.9%	16 1.6% 3.1%	1 0.4% 0.2%	0 -	4 0.8% 0.8%	516 (19.2%)
圏	西三河 南部東	6 0.2% 0.8%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	3 0.6% 0.4%	51 9.3% 6.9%	623 86.0% 84.8%	30 3.0% 4.1%	8 2.9% 1.1%	10 0.4% 1.4%	4 0.8% 0.5%	735 (15.2%)
	西三河 南部西	30 0.8% 2.8%	0 -	1 0.5% 0.1%	27 4.0% 2.5%	0 -	1 0.1% 0.1%	94 19.3% 8.8%	30 5.5% 2.8%	42 5.8% 3.9%	842 84.9% 78.6%	0 -	3 0.1% 0.3%	1 0.2% 0.1%	1,071 (21.4%)
	東三河北部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0.2% 0.5%	0 -	0 -	188 69.1% 94.9%	6 0.3% 3.0%	3 0.6% 1.5%	198 (5.1%)
	東三河南部	24 0.6% 0.9%	0.2% -	2 1.0% 0.1%	0 -	0.2% -	3 0.3% 0.1%	0.2% -	6 1.1% 0.2%	40 5.5% 1.5%	29 2.9% 1.1%	73 26.8% 2.8%	2,237 99.0% 86.4%	173 35.0% 6.7%	2,590 (13.6%)
	計 (流出患 者率)	3,714 (18.0%)	588 (27.6%)	207 (24.2%)	675 (34.4%)	525 (23.0%)	964 (15.0%)	486 (33.3%)	549 (24.0%)	724 (14.0%)	992 (15.1%)	272 (30.9%)	2,260 (1.0%)	494	12,450

上段 自域入院患者数

下段

中段 自域依存率(自域入院患者数/当該医療圏内の住民の全入院患者数×100)

自域患者率(自域入院患者数/当該医療圏内の病院の全入院患者数×100)

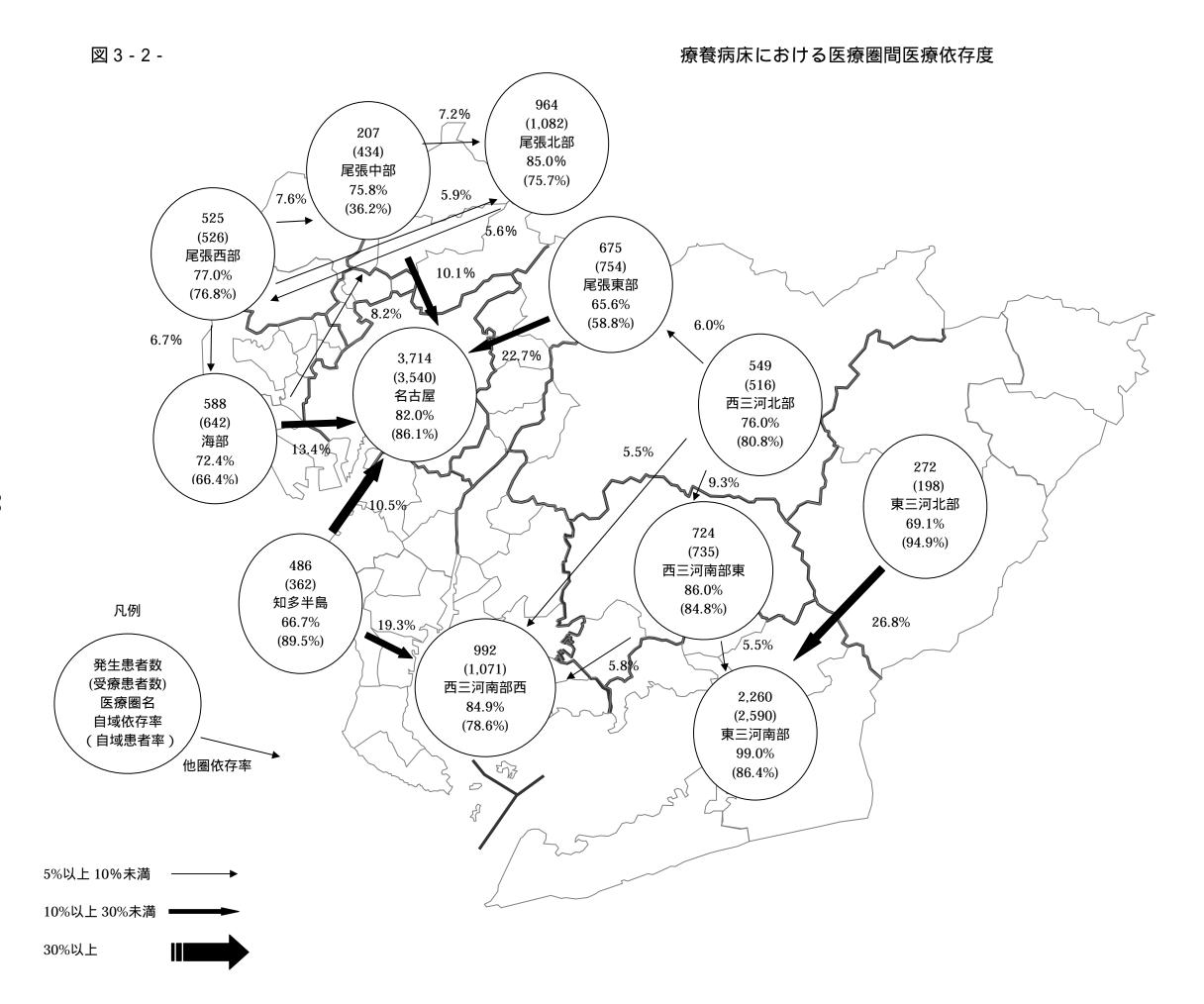


表3-2-5 精神病床の入院患者(医療機関所在地・患者住所地別)

				患	者	ſ	È	所	地	[<u> </u>	療	巻		
[3	医療圏	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾張北部	知多半島	西三河 北 部	西三河南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外等	計 (流入患 者率)
	名古屋	3,038 72.1% 73.4%	119 24.1% 2.9%	58 34.1% 1.4%	194 40.2% 4.7%	68 8.4% 1.6%	199 19.4% 4.8%	71 7.9% 1.7%	33 5.7% 0.8%	12 2.2% 0.3%	44 6.0% 1.1%	0 -	15 1.1% 0.4%	287 37.2% 6.9%	4,138 (26.6%)
	海部	176 4.2% 36.4%	188 38.1% 38.9%	29 17.1% 6.0%	0 -	31 3.9% 6.4%	7 0.7% 1.4%	6 0.7% 1.2%	1 0.2% 0.2%	0 -	0 -	0 -	0 -	45 5.8% 9.3%	483 (61.1%)
	尾張中部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	(-)
	尾張東部	614 14.6% 51.6%	14 2.8% 1.2%	4 2.4% 0.3%	210 43.6% 17.7%	7 0.9% 0.6%	24 2.3% 2.0%	69 7.7% 5.8%	43 7.5% 3.6%	26 4.7% 2.2%	62 8.4% 5.2%	1 0.7% 0.1%	5 0.4% 0.4%	110 14.2% 9.3%	1,189 (82.3%)
医	尾張西部	78 1.9% 7.9%	148 30.0% 15.1%	31 18.2% 3.2%	2 0.4% 0.2%	619 76.9% 63.0%	50 4.9% 5.1%	0.1% 0.1%	0 -	0.2% 0.1%	2 0.3% 0.2%	0.7% 0.1%	0.1% 0.1%	48 6.2% 4.9%	982 (37.0%)
療機	尾張北部	129 3.1% 10.3%	16 3.2% 1.3%	44 25.9% 3.5%	20 4.1% 1.6%	73 9.1% 5.8%	738 71.8% 59.0%	17 1.9% 1.4%	21 3.7% 1.7%	9 1.6% 0.7%	18 2.4% 1.4%	2 1.4% 0.2%	14 1.0% 1.1%	150 19.4% 12.0%	1,251 (41.0%)
関所を	知 多 半 島	107 2.5% 11.7%	6 1.2% 0.7%	2 1.2% 0.2%	10 2.1% 1.1%	3 0.4% 0.3%	4 0.4% 0.4%	688 76.8% 75.5%	6 1.0% 0.7%	7 1.3% 0.8%	57 7.7% 6.3%	1 0.7% 0.1%	6 0.4% 0.7%	14 1.8% 1.5%	911 (24.5%)
在医療	西三河 北 部	47 1.1% 6.9%	2 0.4% 0.3%	0 -	35 7.3% 5.2%	0.1% 0.1%	4 0.4% 0.6%	7 0.8% 1.0%	414 72.0% 61.0%	65 11.6% 9.6%	87 11.8% 12.8%	0 -	3 0.2% 0.4%	14 1.8% 2.1%	679 (39.0%)
圏	西三河南部東	10 0.2% 1.4%	0 -	0 -	4 0.8% 0.6%	0 -	0 -	5 0.6% 0.7%	33 5.7% 4.6%	390 69.9% 53.9%	150 20.3% 20.7%	6 4.2% 0.8%	122 8.8% 16.9%	3 0.4% 0.4%	723 (46.1%)
	西三河南部西	5 0.1% 1.3%	1 0.2% 0.3%	0 -	7 1.5% 1.8%	0.1% 0.3%	0 -	29 3.2% 7.4%	15 2.6% 3.8%	20 3.6% 5.1%	306 41.5% 77.7%	0 -	6 0.4% 1.5%	6 0.4% 1.5%	394 (22.3%)
	東三河北部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 (-)
	東三河南部	12 0.3% 0.8%	0 -	2 1.2% 0.1%	0 -	2 0.2% 0.1%	2 0.2% 0.1%	3 0.3% 0.2%	9 1.6% 0.6%	28 5.0% 1.9%	12 1.6% 0.8%	132 92.3% 8.8%	1,208 87.5% 80.2%	97 12.6% 6.4%	1,507 (19.8%)
	計 (流出患 者率)	4,216 (27.9%)	494 (61.9%)	170 (100%)	482 (56.4%)	805 (23.1%)	1,028 (28.2%)	896 (23.2%)	575 (28.0%)	558 (30.1%)	738 (58.5%)	143 (100%)	1,380 (12.5%)	772	12,257

上段 自域入院患者数

下段

中段 自域依存率(自域入院患者数/当該医療圏内の住民の全入院患者数×100)

自域患者率 (自域入院患者数/当該医療圏内の病院の全入院患者数×100)

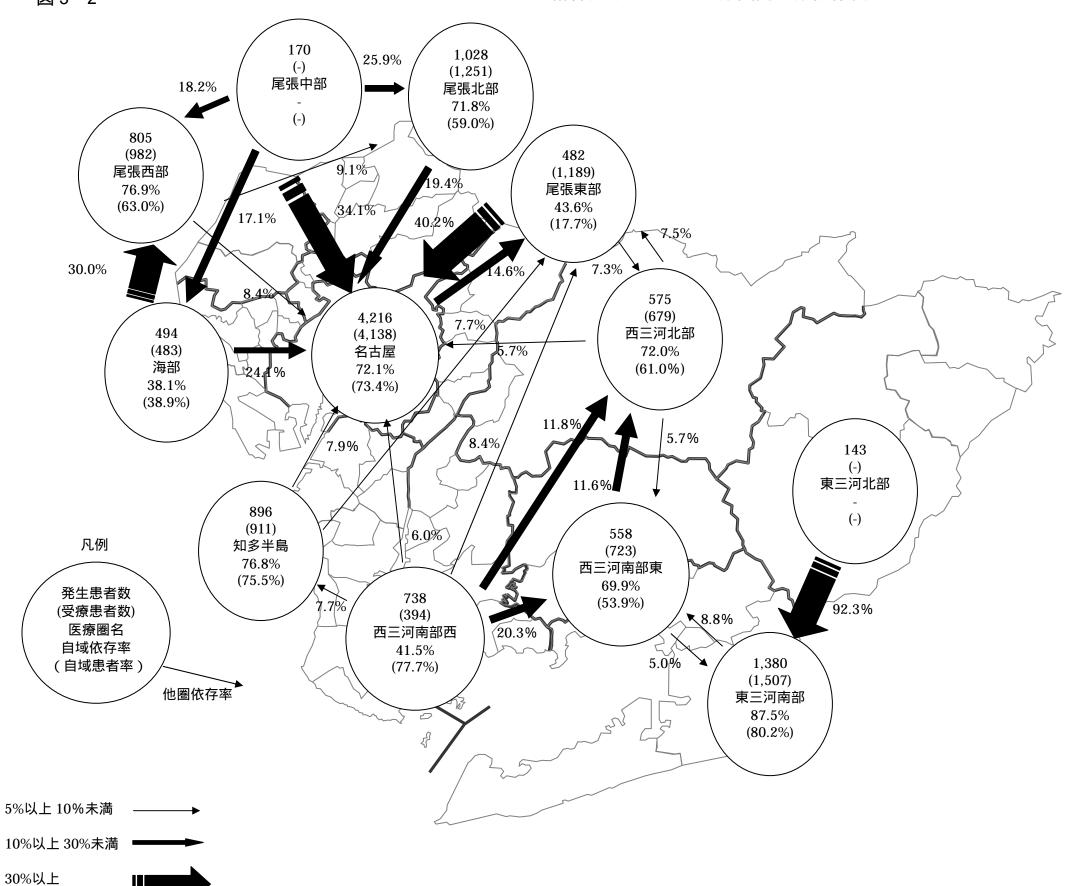


表3-2-6 結核病床の入院患者(医療機関所在地・患者住所地別)

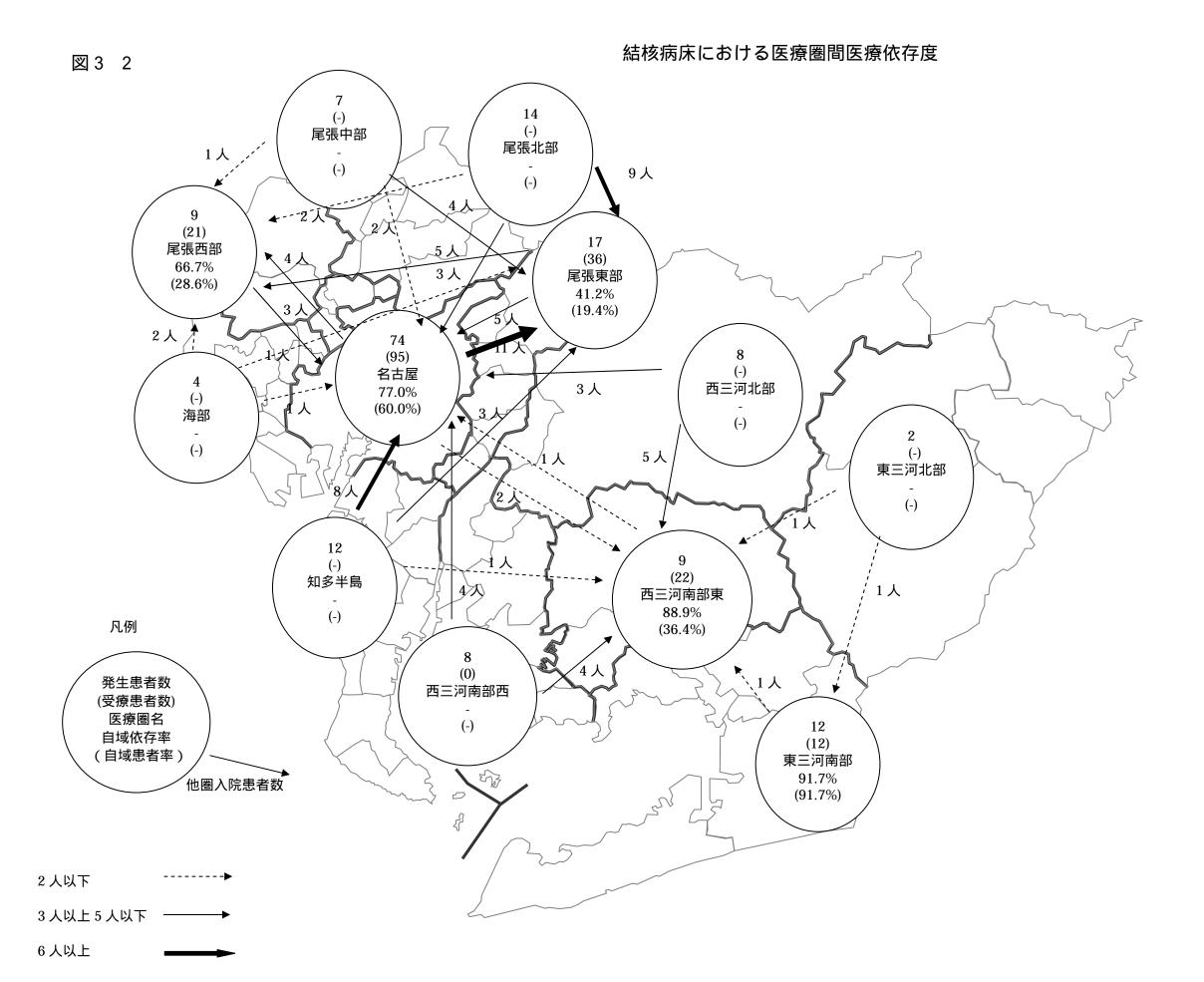
				患	者	但	Ē	所	地	[医	療	巻		
3	医療圏	名古屋	海部	尾張中部	尾張東部	尾張西部	尾 張北 部	知多半島	西三河 北 部	西三河南部東	西三河南部西	東三河北部	東三河南部	県外等	計 (流入患 者率)
	名古屋	57 77.0% 60.0%	1 25.0% 1.1%	2 28.6% 2.1%	5 29.4% 5.3%	3 33.3% 3.2%	3 21.4% 3.2%	8 66.7% 8.4%	3 37.5% 3.2%	1 11.1% 1.1%	4 50.0% 4.2%	0 -	0 -	8 80.0% 8.4%	95 (40.0%)
	海部	0	0	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 (-)
	尾張中部	0 -	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 (-)
	尾張東部	11 14.9% 30.6%	1 25.0% 2.8%	4 57.1% 11.1%	7 41.2% 19.4%	0 -	9 64.3% 25.0%	3 25.0% 8.3%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 10.0% 2.8%	36 (80.6%)
医	尾張西部	4 5.4% 19.0%	2 50.0% 9.5%	1 14.3% 4.8%	5 29.4% 23.8%	6 66.7% 28.6%	2 14.3% 9.5%	0 -	0 -	0 -	0	0 -	0 -	1 10.0% 4.8%	21 (71.4%)
療機	尾張北部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 (-)
関 所	知多半島	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 (-)
在医療	西三河 北 部	0 -	0 -	0	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	0 -	0 -	0 -	0 (-)
圏	西三河 南部東	2 2.7% 9.1%	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 8.3% 4.5%	5 62.5% 22.7%	8 88.9% 36.4%	4 50.0% 18.2%	1 50.0% 4.5%	1 8.3% 4.5%	0 -	22 (63.6%)
	西三河 南部西	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 (-)
	東三河 北 部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 (-)
	東三河南部	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 50.0% 8.3%	11 91.7% 91.7%	0 -	12 (8.3%)
	ш ,				17 (58.8%) 能調査。				8 (100%)	9 (11.1%)	8 (100%)	2 (100%)	12 (8.3%)	10	186

上段 自域入院患者数

下段

中段 自域依存率(自域入院患者数/当該医療圏内の住民の全入院患者数×100)

自域患者率(自域入院患者数/当該医療圏内の病院の全入院患者数×100)



3 病床利用率

病院の病床利用率は以下のとおりです。

表3-2-7 医療圈別病院病床利用率

	_	般 病	床	療	養 病	床	精	神病	床	結	核病	床
医療圏	病床数	入院 患者数	病床 利用率	病床数	入院 患者数	病床 利用率	病床数	入院 患者数	病床 利用率	病床数	入院 患者数	病床 利用率
名古屋	16,941	12,422	73.3	3,841	3,479	90.6	4,612	4,138	89.7	178	95	53.4
海 部	1,225	851	69.5	682	631	92.5	486	483	99.4	-	-	-
尾張中部	268	216	80.6	456	434	95.2	-	-	-	-		-
尾張東部	3,809	2,834	74.4	902	754	83.6	1,274	1,189	93.3	44	36	81.8
尾張西部	2,596	1,774	68.3	592	499	84.3	1,009	982	97.3	50	21	42.0
尾張北部	3,166	2,485	78.5	1,162	1,032	88.8	1,349	1,251	92.7	-	1	ı
知多半島	2,775	1,911	68.9	398	327	82.2	975	911	93.4	-	1	ı
西三河北部	2,042	1,525	74.7	528	504	95.5	729	679	93.1	-	1	ı
西三河南部東	1,351	1,088	80.5	859	735	85.6	801	723	90.3	50	22	42.0
西三河南部西	2,746	2,317	84.4	1,384	1,031	74.5	423	394	93.1	-		-
東三河北部	359	204	56.8	213	186	87.3	-	-	-	-	-	-
東三河南部	3,345	2,652	79.3	2,835	2,590	91.4	1,612	1,507	93.5	42	12	28.6
計	40,623	30,279	74.5	13,852	12,202	88.1	13,270	12,257	92.4	364	186	51.1

資料:平成21年度患者一日実態調査(愛知県健康福祉部)、病院名簿(愛知県健康福祉部)

注1:病床数は平成21年10月1日現在、入院患者数は平成21年6月30日午前0時現在

注2:病院のみ対象(有床診療所は含まない)

県内病院の全病床における病床利用率は82.2%となっています。 また、平均在院日数は短縮される傾向にあります。

表 3 - 2 - 8 病院病床利用率及び平均在院日数

			平成2年	平成7年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 23 年
		愛知県	81.2	82.7	85.9	84.8	83.0	82.2
	総病床	全国	83.6	83.6	85.2	84.8	82.3	81.9
病								
	一般	愛知県	79.5	81.1	84.5	80.0	76.9	76.1
床	病床	全 国	81.9	82.4	83.8	79.4	76.6	76.2
利	療養	愛知県	-	-	-	93.2	93.3	92.5
<u>ጥ</u> ነ	病床	全 国	-	-	-	93.4	91.7	91.2
用	精神	愛知県	96.7	95.3	94.6	92.4	92.2	91.6
\	病床	全 国	97.3	94.3	93.1	91.7	89.6	89.1
率	結核	愛知県	48.1	45.3	52.5	57.0	50.2	55.3
	病床	全 国	48.4	43.0	43.8	45.3	36.5	36.6
	4公庄庄	愛知県	43.6	37.9	33.7	30.3	27.6	26.9
平	総病床	全 国	50.5	44.2	39.1	35.7	32.5	32.0
均	一般	愛知県	33.8	29.5	26.5	18.1	16.1	15.7
	病床	全 国	38.1	33.7	30.4	19.8	18.2	17.9
在	療養	愛知県	-	-	-	160.5	171.8	170.1
院	病床	全 国	-	-	-	172.8	176.4	175.1
	精神	愛知県	464.9	484.6	422.9	348.0	281.3	287.5
日	病床	全 国	489.6	454.7	376.5	327.2	301.0	298.1
数	結核	愛知県	155.4	104.6	90.8	67.7	76.9	81.2
	病床	全 国	150.2	119.0	96.2	71.9	71.5	71.0

資料:病院報告(厚生労働省)

注: 平成17年以降の数字は、第4次医療法改正(以下「法改正」という。)後の病床区分によるものであり、 平成12年以前の数字は、法改正前の病床区分によるものです。

4 入院受療率

入院受療率(人口10万対)は、入院総数で730、一般病床入院が411、療養病床入院が161、 精神病床入院が155、結核病床入院が2となります。

これを医療圏別にみると以下のとおりで、東三河北部医療圏が高い数値となっています。

表3-2-9 医療圏別入院受療率(平成21年6月30日午前0時現在)

医療圏	人口		入 院 受	療 率 (人	、口10万対)	
医療圏	(平21.10.1)	総数	一般病床入院	療養病床入院	精神病床入院	結核病床入院
名 古 屋	2,257,888	834	480	164	187	3
海部	332,115	716	389	177	149	1
尾張中部	161,101	649	411	128	106	4
尾張東部	458,346	659	403	147	105	4
尾張西部	515,769	647	387	102	156	2
尾張北部	732,441	633	359	132	140	2
知多半島	614,261	664	437	79	146	2
西三河北部	484,555	583	349	113	119	2
西三河南部東	411,385	645	331	176	136	2
西三河南部西	676,063	609	352	147	109	1
東三河北部	61,674	1,164	488	441	232	3
東三河南部	708,500	914	398	319	195	2
計	7,414,098	730	411	161	155	2

資料:平成21年度患者一日実態調査(愛知県健康福祉部)